**maxell**

# ワイヤレス充電ステーション

WP-PD10S

保証書付 Ver. 1.0

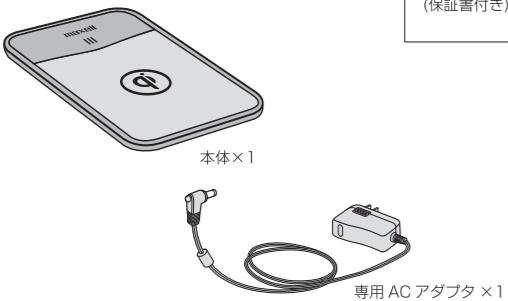
## 取扱説明書

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、製品を安全にお使いください。
また、この取扱説明書（保証書を含みます）は大切に保管してください。
別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参照してください。

### 梱包品の確認

取扱説明書（保証書付き）×1

本体×1

専用 AC アダプタ ×1

## 1 はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書につきましては、万全を尽くして製作しておりますが、万一ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されております。
また無断転載は固くお断りします。

免責事項（保証内容については保証書をご参照ください）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証・黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。

## 2 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | 「誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷*1を負うことがあり、かつ、その度合いが高いこと」を示します。 |
| ⚠警告 | 「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。 |
| ⚠注意 | 「誤った取り扱いをすると人が傷害*2を負う可能性または物的損害*3が発生する可能性があること」を示します。 |

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・愛玩動物にかかわる拡大損害を指します。

| | | |
|---|---|---|
| 絵表示の例 |  | △ 記号は製品の取扱において、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。 |
| | ⃠ | ⃠ 記号は製品の取扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。 |
| |  | ● 記号は製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。 |

### ⚠ 警告

**水にぬらさないでください。**
風呂場、台所、海岸、水辺、屋外では使用しないでください。また加湿器を過度に効かせた部屋や、雨・雪・水がかかる場所での使用は特にご注意ください。火災・感電の原因になるおそれがあります。
みずぬれ禁止

**修理や改造、または分解しないでください。**
火災、感電、またはけがをするおそれがあります。修理や改造、分解に起因する物的損害について、当社は一切責任を負いません。
また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有料となります。
分解禁止

**異常時は電源プラグをコンセントから抜いてください。**
煙が出た場合、変なにおいや音がする場合、水や異物が内部に入った場合、本機器を落下させた場合はすぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電などの原因になるおそれがあります。
電源プラグを抜く

**いたんだ電源コードは使用しないでください。**
電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重いものをのせたり、本体の下敷きにならないようにしてください。芯線が露出したり断線した場合は、必ず新品のACアダプタに交換してください。そのまま使用すると火災、感電などの原因になるおそれがあります。
禁止

**誤った方法で設置・使用しないでください。**
- 本機をさかさまにしたり、風通しの悪い場所で使用したりしないでください。
- 通気性の悪い場所へ押し込まないでください。

禁止

**雷が鳴り出したら使用しないでください。**
感電の原因になるおそれがあります。
感電注意

**指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。**
本機ACアダプタの指定電源電圧は交流100～240ボルトです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。感電・火災の原因になるおそれがあります。
禁止

**本機の落下時、破損時は必ず販売店に点検を依頼してください。**
そのまま使用すると、感電・火災の原因になるおそれがあります。
点検を依頼

**電源プラグにホコリがつかないようにしてください。**
電気の火花がホコリに引火し、火災の原因になるおそれがあります。定期的にゴミやホコリを取り除いてください。
電源プラグを清掃

### ⚠ 警告

**電源プラグは目に見える位置で、手が届きやすいコンセントに差し込んでください。**
万一の際、すぐに電源プラグを引き抜けるようにしてください。
電源プラグは見える位置に

**本機の上にものを置かないでください。**
本機の上に花びんや植木鉢、化粧品や薬品、飲料水などが入った容器、および小さな貴金属やプラスチック、木片などを置かないでください。水や異物の混入は感電・火災の原因になるほか、接触面の外装が破損するおそれがあります。
禁止

**本機と充電する機器の間に金属片をはさまないでください。**
本機と充電する機器の間にクリップや硬貨などの金属片をはさまないでください。金属片が発熱しやけどをおこしたり本体が変形するおそれがあります。
禁止

**本機の上に規格準拠機器以外のものを置かないでください。**
本機の上に規格準拠機器以外のものを置かないでください。
感電・火災の原因になるほか、故障の原因となります。
禁止

**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
感電の原因になるおそれがあります。
ぬれ手禁止

**心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよく相談してください。**
本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。
医師と相談

**ACアダプタを布やカバーで覆わないでください。**
熱がこもり、ケースが変形し、火災・感電の原因となるおそれがあります。
禁止

**専用のACアダプタ以外を使用しないでください。**
火災・感電の原因となるおそれがあります。
禁止

**電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。**
差し込みが不十分のまま使用すると、感電やホコリの堆積による火災の原因となるおそれがあります。
電源プラグを確実に差し込む

**ゆるみのあるコンセントは使用しないでください。**
電源プラグを差し込んだ時、ゆるみがあるコンセントは使用しないでください。火災・感電の原因となるおそれがあります。
禁止

**電源コードを引っ張らないでください。**
コードが傷つき、感電・火災の原因となる場合があります。
引き抜く場合にはプラグ部分を持って行ってください。
禁止

**湿気やほこりの多い場所へ置かないでください。**
加湿器のそばや調理台の近く、その他ホコリの多い場所に設置しないでください。回路がショートして、火災・感電の原因となるおそれがあります。
禁止

### ⚠ 注意

**不安定な場所へ置かないでください。**
ぐらついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。
落ちたり倒れたりしてけがの原因になるおそれがあります。
禁止

**直射日光があたる場所や、異常に温度が高くなるところへ置かないでください。**
機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になります。夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。
禁止

**薬物を使用しないでください。**
ベンジン、シンナー、合成洗剤などで外装を拭かないでください。また接点復活剤を使用しないでください。外装が劣化するほか、部品が溶解するおそれがあります。
禁止

**お手入れの際、長期間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
安全のため、長期間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを抜く

**外部機器の接続には取扱説明書をよくお読みください。**
本機および、各機器の取扱説明書をよく読み、電源を切った状態で接続してください。
注意

### ⚠ 注意

**環境気温の急激な変化で、本機に結露が発生する場合があります。**
正常に作動しない場合は、電源を入れない状態でしばらく放置してください。
注意

**磁気に弱いものを近づけないでください。**
ICカードやキャッシュカードなど磁気に弱いものを近づけないでください。記録が消えたり壊れることがあります。
禁止

**小さなお子様の手が届かないように本製品を配置してください。**
強制

## 3 対応機器

- iPhone4専用ワイヤレス充電カバーWP-SL10A(別売)
- ワイヤレス充電規格『Ｑｉ（チー）』準拠機器

対応機器については、携帯サイトで
ご確認いただけます。

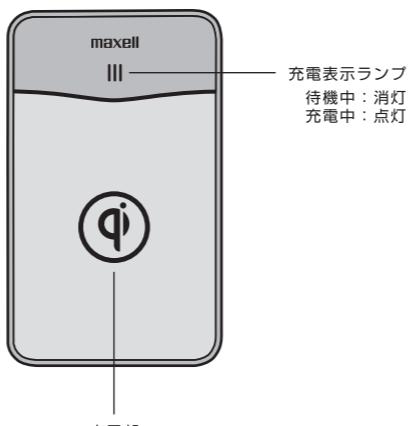
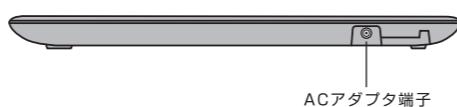
http://dvd.maxell.co.jp/wi-charger/

・『Ｑｉ（ﾁｰ）』はWireless Power Consortiumの登録商標です。

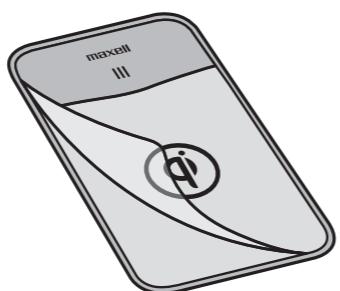
## 4 特長

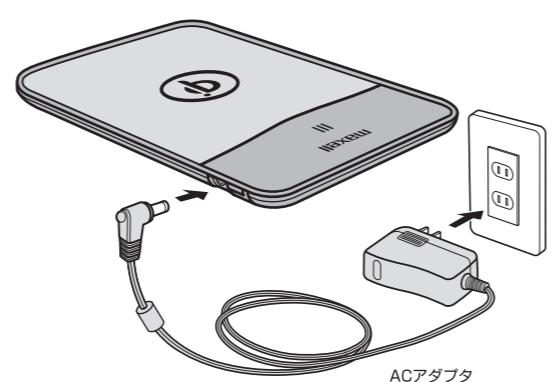
- 本製品は電磁誘導技術を活用したワイヤレス充電器です。
  充電ケーブルに接続する必要がなく、別売の専用カバーを装着した機器を置くだけで充電ができます。
- ワイヤレス充電の規格である『Ｑｉ（ﾁｰ）』に準拠しており、同じマークの付いた機器と互換性があります。

## 5 各部の名称と機能

<本体上面>

<本体側面>

## 6 本体の準備

### 保護フィルムをはがす。

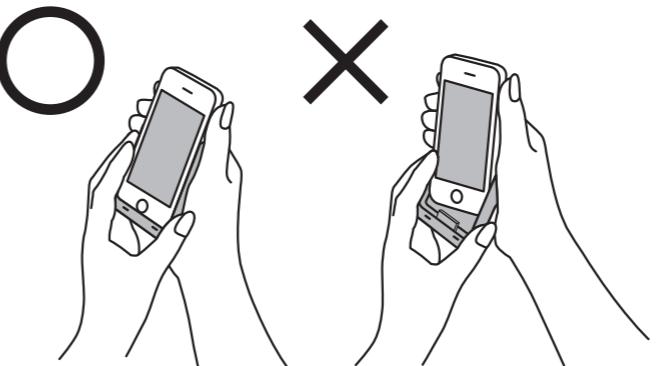
本体上部の保護フィルムをはがします。

### ACアダプタを接続する。

本体側面のＡＣアダプタ端子に付属のＡＣアダプタを接続します。
ＡＣアダプタを接続すると充電表示ランプが点灯し消灯します。

### ⚠ 警告

付属の専用ＡＣアダプタ以外は使用しないでください。
火災や感電の恐れがあります。

### 充電する機器を用意する。

- WP-SL10A（別売）の場合

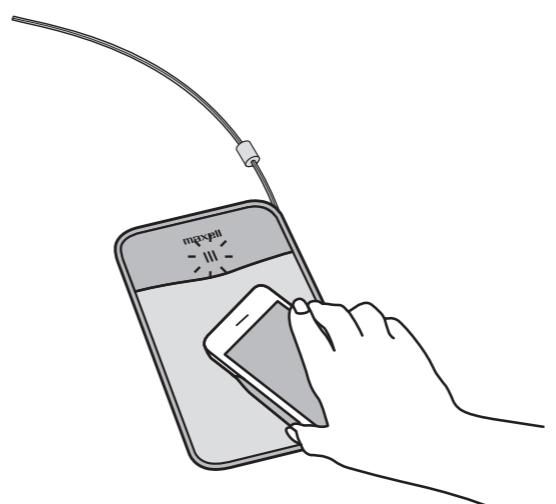
お手持ちのiPhone 4 を充電用カバーのコネクタにしっかり差し込みます。

＊コネクタの破損を防ぐため、iPhone 4 はコネクタに対してまっすぐに無理な負荷をかけないように差し込んでください。

- 「Ｑｉ」規格準拠機器の場合

接続する機器の取扱説明書をよくお読みになりご用意ください。

## 7 充電をする

本体上部の Ｑｉ マークの上に充電する機器を置きます。
機器を置くと数秒後に充電表示ランプが点灯し充電を開始します。
充電ランプが点灯しない場合は、機器の位置を調整し充電ランプが点灯する位置に置いてください。

充電が完了すると充電表示ランプが消灯します。

### ⚠ 警告

本体と充電する機器の間にクリップなどの金属片をはさまないでください。金属片が発熱しやけどをおこしたり本体が変形する可能性があります。

心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよく相談してください。
本製品の動作がペースメーカーに影響を与える場合があります。

＊磁気に弱いものを近づけないでください。
ラジオ・テレビ・補聴器などは雑音が入ったり、音が小さくなることがあります。
ＩＣカード・キャッシュカードなどは記録が消えたり壊れることがあります。

＊本体上面や充電カバー背面にシールなどを貼らないでください。
本体と充電カバーの距離が大きくなり充電の効率がおちたり充電できなくなります。

＊自動車内では充電しないでください。
自動車盗難防止システム（イモビライザー）その他制御機器が誤動作する場合があります。

## 8 困ったときは？

| | |
|---|---|
| 充電ができない | ●ＡＣアダプタと本体および電源プラグの接続を確認してください。<br>●充電する機器が「Ｑｉ」規格準拠品か確認してください。<br>●充電する機器の本体にのせる場所を変えてみてください。<br>●充電する機器が満充電ではないことを確認してください。<br>●充電する機器の接続を確認してください。 |

## 9 仕様

| | |
|---|---|
| 機能 | ワイヤレス送電機能（シングルタイプ） |
| 規格 | Ｑｉ（ﾁｰ） |
| 送電ユニット | 1基 |
| 送電電力 | ５Ｗ |
| 電源 | ＡＣアダプタ　入力ＡＣ１００～２４０Ｖ（５０Ｈｚ／６０Ｈｚ）<br>出力ＤＣ12Ｖ／1Ａ |
| 外形寸法 | 幅１１３mm×奥行き１８８mm×高さ１５mm（突起部除く） |
| 質量 | 約１８０ｇ（付属品を除く） |
| 付属品 | ＡＣアダプタ |

## 10 保証とアフターサービス

■ 保証書

保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上で、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■ 本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

日立マクセル株式会社
〒102-8521
東京都千代田区飯田橋2-18-2

お客様ご相談センター
TEL.(03)5213-3525
FAX.(03)3515-8261

http://www.maxell.co.jp